

館屋 ハザードマップ

0 50 100 150 m 縮尺 1:2,000

館屋ハザードマップは、万が一決壊した場合の備えとして、浸水の深さやいざという時の心構え、避難所などをハザードマップとして地図上に整理しました。浸水の特徴を理解して、地域住民が話し合い、ハザードマップを理解することで、防災情報を得た際に正しい判断・行動がとれるようになります。よく目にするところに貼り、普段から家族や地域のみなさんと話し合いましょう。

いざというときは

- 避難は可能な限り浸水が始まる前に
- 動きやすい服装で、持ち出し品は最小限に
- 必ず徒歩で！足下に注意して避難
- ため池直下（0.5～2.0m以上の水深予想）：速やかに高台へ
- ため池直下以外（0.5m～1.0mの水深予想）：建物の2階などに移動し、水が引いたら避難所へ避難

指定避難所
第4区集会所

地震のあとの災害シナリオ

| 時間 | 発生前 | 数秒～1分 | 1～3分後 | 5～10分後 | 約30分後～50分 | 落ち着くまで |
|-------|---|-------------|-----------------------------|----------|-------------------|--------|
| 地震情報 | 緊急地震速報 (TV・ラジオ) | 発生 (数秒前) | 地震速報 防災無線 | 被害の情報収集 | | |
| 被害 | 館屋地内に水が到達 | | | | | |
| | 〇決壊しない場合 緊急放流で水位低下・点検 ※地震直後に決壊しなくても、数日後に決壊することがあるため、監視を継続 | | | | | |
| 行動の目安 | 少しでも安全な場所へ移る | いのちを守る | 家族を守る揺れがおさまったら、高台や安全なところへ避難 | 安全な場所へ避難 | 避難所などで待機し、村の指示を待つ | |

館屋

館屋

館屋

緊急連絡先

| 名称 | 電話番号 |
|--------------------------------|--------------|
| 川内村役場 | 0240-38-2111 |
| 消防・救急 | 119 |
| 双葉地方広域市町村圏組合消防本部 富岡消防署川内出張所 | 0240-38-2119 |
| 警察 | 110 |
| 双葉警察署 川内駐在所 | 0240-38-2022 |

凡例

最大水深

| |
|-----------|
| 3.0m以上 |
| 2.0m～3.0m |
| 1.5m～2.0m |
| 1.0m～1.5m |
| 0.5m～1.0m |
| 0.0m～0.5m |

緊急時の館屋管理体制 ～災害時の情報伝達の流れ～

